

ホタテガイ採苗速報

東湾でも大規模な産卵が始まりました

平成26年4月4日～8日に陸奥湾33定点で第2回湾内一斉ラーバ調査を、3月31日～4月8日に湾内7地点で養殖2年貝の成熟度調査を、4月2日～3日に東湾の3地点で地まき貝の成熟度調査を行ったので、その結果をお知らせします。

1 ホタテガイラーバの出現数と大きさ

全湾におけるホタテガイラーバの出現数は図1、各地の出現数は表1、図2のとおりです。

ラーバの出現数は西湾平均で436個/トン、東湾平均では667個/トンと、低水温年であった一昨年同時期（それぞれ206個/トン、453個/トン）よりも多い出現数となっていますが、過去10年の同時期の平均値（それぞれ1,443個/トン、2,199個/トン）と比較すると少ない状況です。

200ミクロン以上のラーバの割合は西湾平均で1.3%、東湾平均で0%、260ミクロン以上の割合は西湾平均で0%、東湾平均で0%でした。

2 水温の状況

各ブイの4月3日～9日の平均水温は表2のとおりです。平年と比較すると、平館ブイと青森ブイの15m層でかなり低め、東湾ブイの15m層でやや低めとなっています。

3 ホタテガイ成熟度調査結果

養殖2年貝の生殖巣指数は西湾平均で17.6、東湾平均では20.0と、前回（それぞれ19.6、25.5）よりも低下しました（図3、4）。各地の測定結果は表3のとおりです。

地まき貝の生殖巣指数は、東湾平均で17.4と、前回（22.5）よりも低下しました（図5）。各地の測定結果は表4のとおりです。

4 ムラサキイガイ等ラーバの出現状況

各地におけるムラサキイガイとキヌマトイガイのラーバの出現数は図6、図9、各湾の出現数は図7、図8、図10、図11のとおりです。

ムラサキイガイとキヌマトイガイのラーバの出現数は全湾平均でそれぞれ29個/トン、150個/トンと、過去10年の同時期の平均値（それぞれ104個/トン、306個/トン）よりも少ない状況です。

ヒトデのラーバは全湾平均で3.0個/トンと過去10年の同時期の平均値（6.9個/トン）よりも少なく、付着直前のブラキオラリア幼生は見られませんでした。

5 今後の見込み

東湾でも大規模な産卵が始まりましたが、依然として全湾的に水温が低く、小型のラーバが主体のため、採苗器の投入時期は**西湾の早い所で5月上旬、東湾で5月中旬以降**となる見込みです。

また、平年より水温の低い状態が続くと、付着サイズのラーバの出現数が少なくなることが考えられますので、**採苗器は平年より多めに準備**してください。

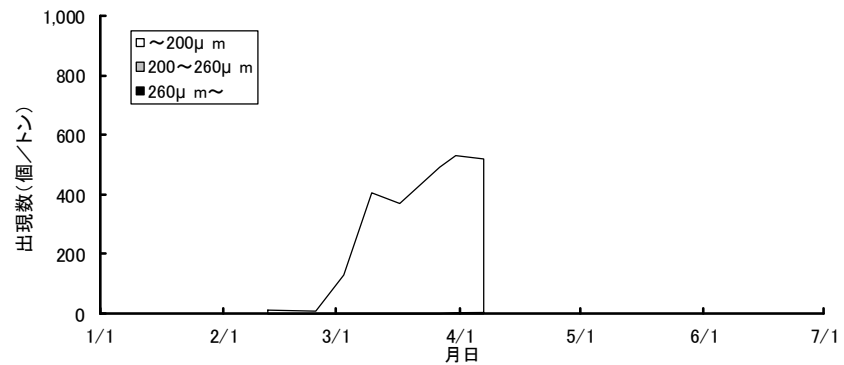


図1 全湾におけるホタテガイラーバ出現数

表1 地先別におけるホタテガイラーバの平均出現数

	全出現個数	200ミクロン以上		260ミクロン以上	
		個数	割合	個数	割合
平 館	282	0	0.0%	0	0.0%
蟹 田	138	0	0.0%	0	0.0%
蓬田村	516	50	9.7%	0	0.0%
後 潟	518	13	2.5%	0	0.0%
奥 内	251	7	2.6%	0	0.0%
油 川	251	0	0.0%	0	0.0%
造 道	176	0	0.0%	0	0.0%
原 別	251	0	0.0%	0	0.0%
久栗坂	389	0	0.0%	0	0.0%
土 屋	239	13	5.4%	0	0.0%
茂 浦	1,038	0	0.0%	0	0.0%
浦 田	526	0	0.0%	0	0.0%
東田沢					
小 湊	676	0	0.0%	0	0.0%
清水川					
野辺地町	239	0	0.0%	0	0.0%
横浜町					
むつ市					
川内町					
脇野沢	239	0	0.0%	0	0.0%
西湾中央	504	0	0.0%	0	0.0%
東湾中央	1,091	0	0.0%	0	0.0%
西湾平均	436	5	1.3%	0	0.0%
東湾平均	667	0	0.0%	0	0.0%
全湾平均	520	3	0.7%	0	0.0%

個数の単位：個/トン

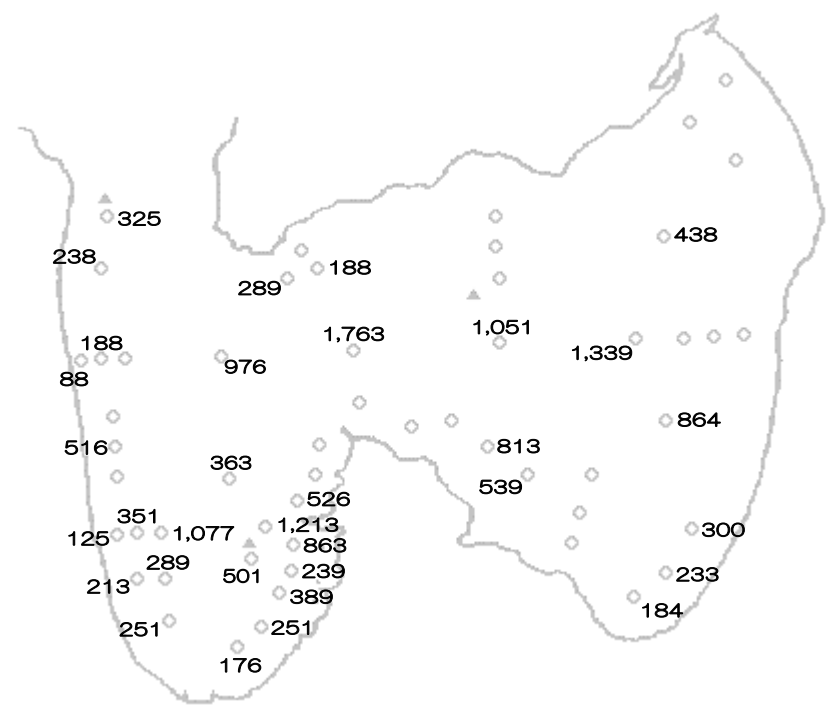


図2 調査地点別におけるホタテガイラーバの平均出現数（個/トン）



表2 各ブイの1週間(4/3~4/9)の日平均水温

観測地点	水温(°C)	観測地点	水温(°C)	観測地点	水温(°C)
平館ブイ	6.6 ~ 7.5	東田沢ブイ	4.2 ~ 4.8	横浜ブイ	3.7 ~ 4.1
蓬田ブイ	5.0 ~ 6.2	清水川ブイ	-	浜奥内ブイ	4.1 ~ 4.5
奥内ブイ	4.9 ~ 6.1	野辺地ブイ	-	川内ブイ	3.9 ~ 4.3
青森ブイ	4.6 ~ 6.4	東湾ブイ	4.1 ~ 5.3	脇野沢ブイ	4.4 ~ 4.6
浦田ブイ	-				

-:欠測

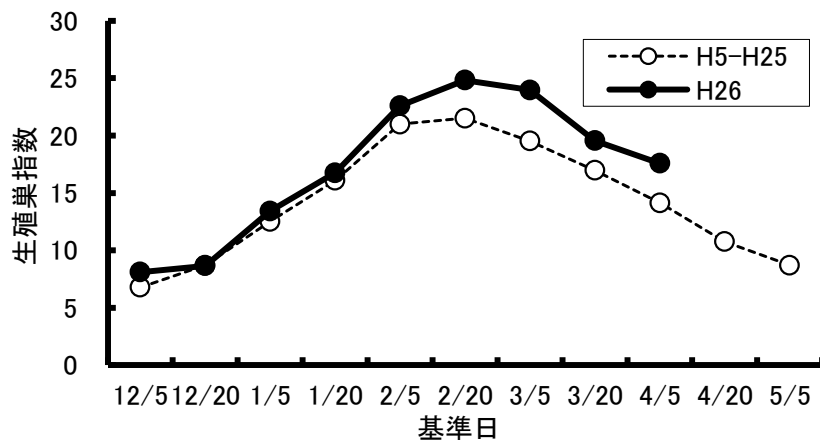


図3 養殖2年貝の生殖巣指数の推移(西湾平均)

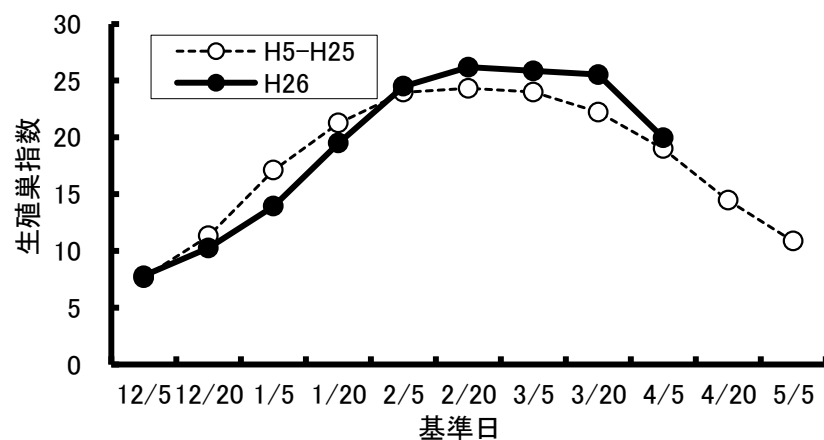


図4 養殖2年貝の生殖巣指数の推移(東湾平均)

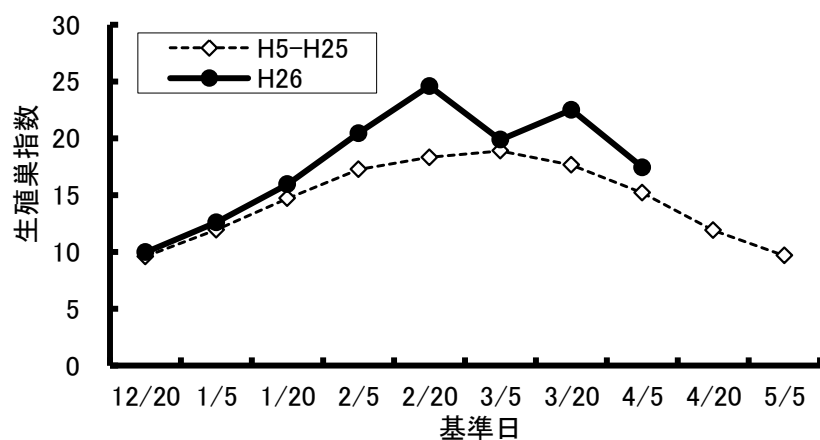


図5 地まき貝の生殖巣指数の推移(東湾平均)

表3 垂下養殖2年貝の測定結果(調査基準日 4月5日)

	調査日	殻長 (cm)	全重量 (g)	軟体部 重量(g)	軟体部 指数	生殖巣 重量(g)	生殖巣 指数
蓬田村	3月31日	10.9	131.1	61.9	47.2	12.4 (8.1)	19.8 [21.9]
青森市奥内	4月3日	10.4	119.0	51.3	43.1	8.1 (7.5)	15.7 [18.8]
久栗坂実験漁場	4月8日	11.6	161.1	76.1	47.2	12.6 (11.0)	16.6 [19.6]
平内町浦田	4月2日	12.7	140.6	66.6	47.3	12.1 (8.4)	18.2 [17.9]
西湾平均		11.4	138.0	64.0	46.2	11.3 (9.0)	17.6 [19.6]
野辺地町	4月2日	12.7	128.2	60.9	47.5	12.7 (15.2)	20.9 [27.1]
むつ市	欠測					(10.0)	[23.3]
川内町	4月3日	9.2	82.0	38.0	46.3	5.6 (11.5)	14.6 [24.0]
川内実験漁場	4月3日	10.9	118.5	57.2	48.3	13.9 (11.8)	24.4 [27.7]
東湾平均		10.9	109.6	52.0	47.4	10.7 (12.2)	20.0 [25.5]
全湾平均		11.2	125.8	58.9	46.7	11.1 (10.5)	18.6 [22.5]

(): H5-H25の平年値

[]: 前回の値

表4 地まき貝の測定結果(調査基準日 4月5日)

調査地点	調査日	殻長 (cm)	全重量 (g)	軟体部 重量(g)	軟体部 指数	生殖巣 重量(g)	生殖巣 指数
野辺地町	4月2日	12.7	85.5	40.2	47.0	6.1 (12.9)※	15.2 [0.0]
むつ市	4月3日	11.2	149.9	67.0	44.8	11.8 (9.8)	17.5 [23.5]
川内町	4月3日	11.2	156.3	72.1	46.1	14.1 (10.4)	19.6 [21.5]
東湾平均		11.7	130.6	59.8	46.0	10.7 (9.8)	17.4 [22.5]

(): H5-H25の平年値

[]: 前回の値

※野辺地の平年値: 様々な年級群が混在しているため、参考値

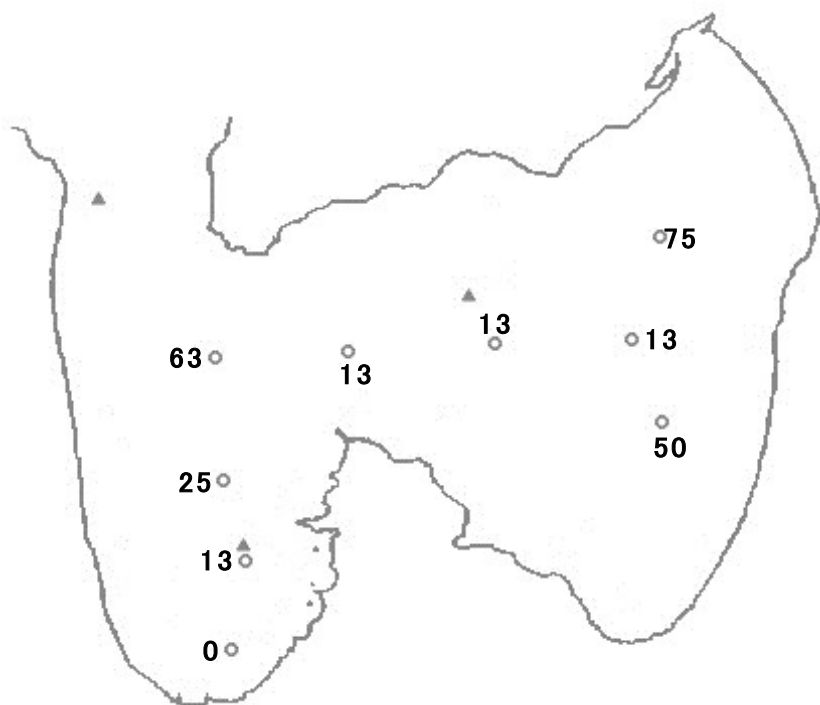


図6 調査地点別におけるムラサキイガイラーバの平均出現数 (個/トン)

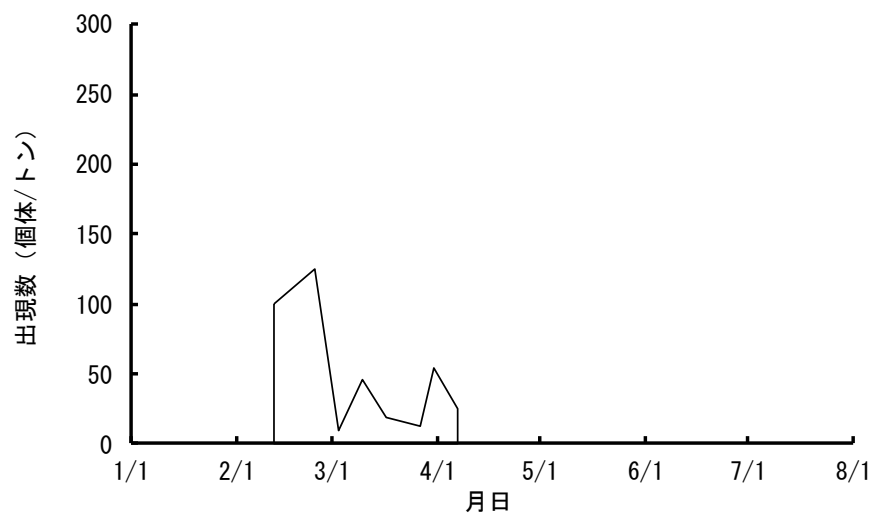


図7 西湾におけるムラサキイガイラーバ出現数

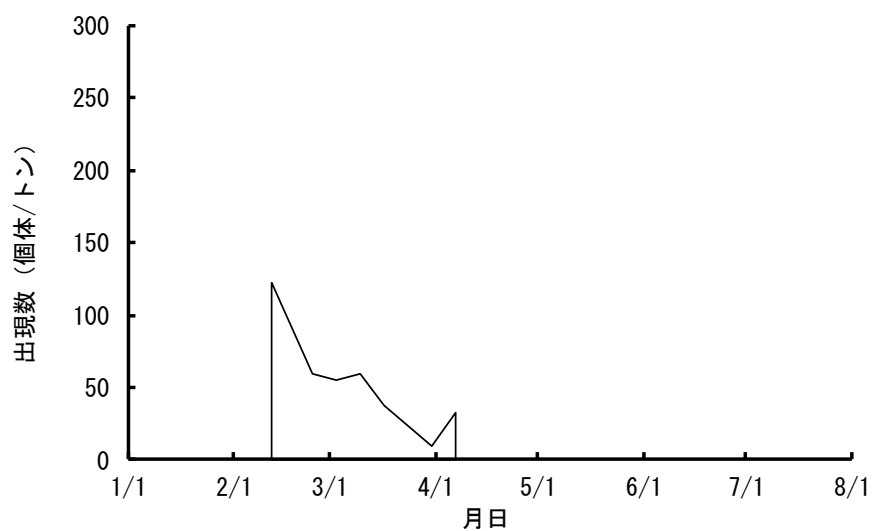


図8 東湾におけるムラサキイガイラーバ出現数

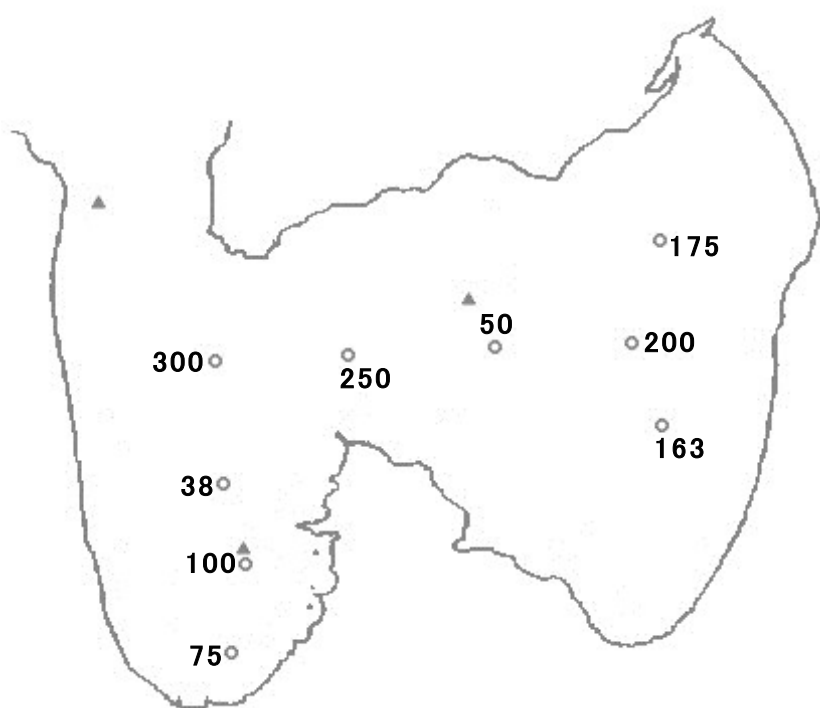


図9 調査地点別におけるキヌマトイガイラーバの平均出現数 (個/トン)

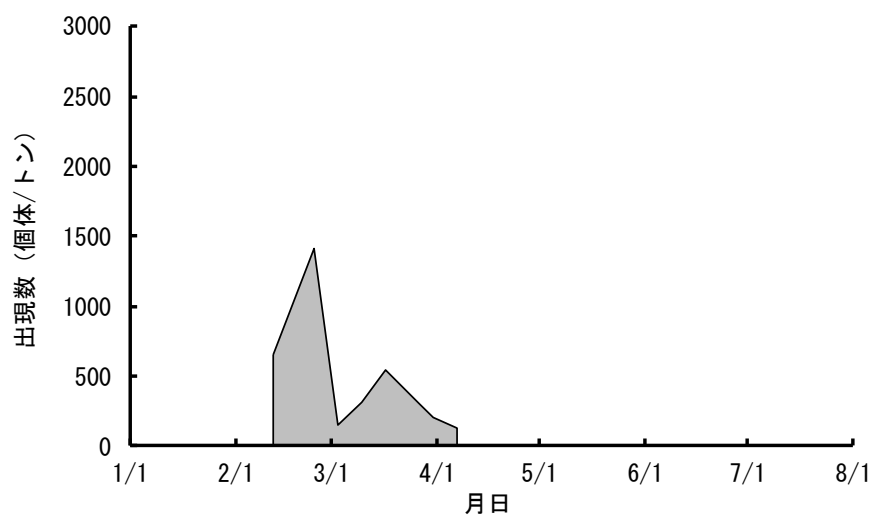


図10 西湾におけるキヌマトイガイラーバ出現数

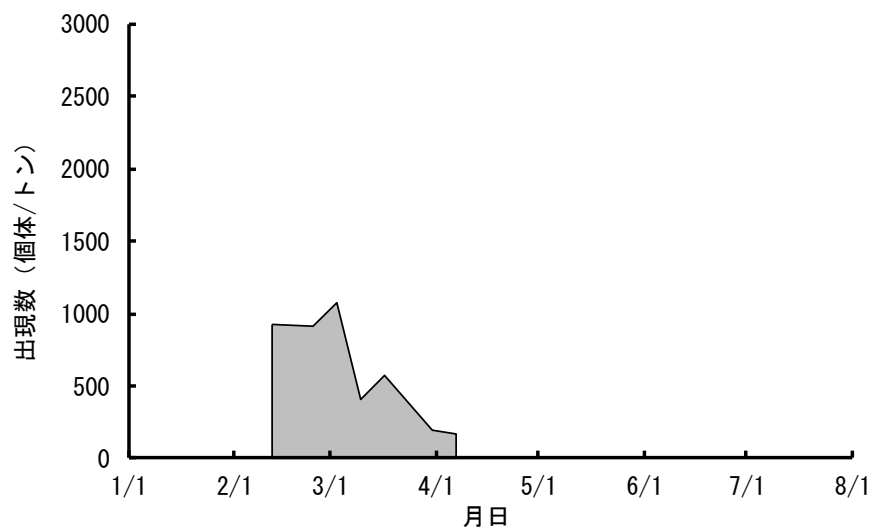


図11 東湾におけるキヌマトイガイラーバ出現数